

開催中!

企画展

日本最初の植物同好会  
—横浜植物会の100年—

12月11日(土)～2月27日(日)

1909年に設立された横浜植物会は、日本最初の植物同好会として知られ、昨年、創立100周年を迎えました。設立当初より牧野富太郎を指導者として精力的な活動を続け、日本の植物学の黎明期からその発展に貢献してきました。この企画展では、同会の100年にわたる活動の歴史を植物標本や写真、書簡などで振り返ります。

観覧料 無料(常設展は別料金)

開館時間 9:00～16:30(入館は16:00まで)

開催期間中の休館日

月曜日(1/10を除く)、年末年始(12/29～1/3)、館内整備日(1/11)

生命の星・地球博物館開館記念日事業

ミュージズ・フェスタ2011

2011年3月12日(土)・13日(日)

ミュージズ・フェスタは博物館の開館記念日を祝うお祭りです。ワークショップなど参加型の催しが盛りだくさんに用意されています。子どもも大人も楽しめるイベントですので、どうぞ皆さまお気軽にお越しください。

予告!

ライブラリー通信

鎌倉のクリハラリス(タイワンリス)

おおさわすみこ  
大澤澄子(司書)

ある朝、聴き覚えのある「キック、キック、キック」という音で目が覚めました。「そうか、あいづらまだいたんだ」。「あいづら」というのはクリハラリス(タイワンリス)です。よくタイワンリスと呼ばれますが、タイワンリスはクリハラリスの亜種です。私が聴いた音は、おそらくクリハラリスの鳴き声です。

私の家は鎌倉市のはずれの山を造成した分譲地にあります。山のほとんどが造成されていますが、家の建てられない場所には小さな林が残っています。私の家の裏もそう。そこにクリハラリスがすんでいます。

クリハラリスは日本には本来生息しない外来生物です。ですが鎌倉では、数年前まではクリハラリスたちがあちこちの電線の上を駆けまわっていました。鎌倉は山を通過して観光ルートが広がっています。私が十数年前にとある喫茶店に寄ったとき、そこではリスを餌づけしてお客さんに見せていました。住民にも餌づけしていた人がいたようです。また、鎌倉では「リスケット」という地元限定のお菓子も売っています。ただ、お菓子の袋に描かれているのはシマリスのようです。

クリハラリスの鎌倉侵入について、1951年に江ノ島の植物園で飼育され始めたクリハラリスが脱走し鎌倉へ渡ったという説と、その前から鎌倉に持ち込まれていた、という説があります。江ノ島と鎌倉の間には橋が1本あるだけです。新天地をめざして橋をひた走るリスたち。昔のアニメ『ガンバの冒険』(こちらはネズミたちが島をめざしてひた走る話)のようで笑ってしまいますが、あり得ないことではないそうです。

『リスのきた道』(小原秀雄 監修)という本では、なぜ鎌倉にクリハラリスがすんでいるのかを探っています。今ではクリハラリスは環境省によって特定外来生物に指定され、防除の対象になりました。餌をやる人もいなくなり、リスの姿を見ることは少なくなりました。クリハラリスの走る姿は自然なものではなく、不自然なものだったのですね。

催し物のご案内

●講演会および映画上映会「豊かな海、豊かな生物相：日本の海の生物を科学する」[博物館]

日時/1月8日(土) 12:45～15:40

開場:12:00

内容:当館学芸員 瀬能 宏および独立行政法人海洋研究開発機構 北里 洋氏による講演と、映画「オーシャンズ」の上映  
聴講は無料。事前申し込み不要

共催:独立行政法人海洋研究開発機構

●室内実習「ダイバーのための魚類学講座」[博物館]

日時/①1月16日(日)・23(日) ②

2月13日(日)・20(日) 9:30～16:00

対象/中学生～大人 各回10人

申込締切/①1月4日(火) ②1月25日(火)

●野外観察「冬の樹木ウォッチング」

[幕山周辺(湯河原町)]

日時/1月22日(土) 10:00～16:00

対象/中学生～大人 20人

申込締切/1月4日(火)

●室内実習「いん石をさぐる」[博物館]

日時/1月30日(日) 10:00～15:00

対象/小学4年生～高校生とその保護者30人

申込締切/1月11日(火)

●野外観察「早春の地形地質観察会」

[藤沢市]

日時/3月6日(日) 10:00～15:00

対象/小学4年生～大人 40人

申込締切/2月15日(火)

●博物館ボランティア入門講座[博物館]

日時/2月17日(木)～2月26日(土)

のうち3～5日間 10:00～15:00

分野/維管束植物5人、哺乳類5人、魚類5人、昆虫3人、軟体甲殻類5人、古生物(貝化石5人、脊椎動物化石3人)、展示解説10人

申込締切/2月1日(火)

※講座を受講後、平成23年度からのボランティアとして登録していただきます。

※お申込の際に、希望分野(第二希望まで)をご記入ください。

催し物への参加について

講座名、開催日、代表者の住所・電話番号、申込者全員の氏名・年齢を明記の上、往復はがきにて郵送(消印有効)、または博物館ホームページからお申込ください。応募者多数の場合は抽選となります。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行います。ご希望の方は、お申込時に、その旨をご記入ください。参加費は無料ですが、講座により傷害保険(1人・1日50円)への加入をお願いすることがあります。小学3年生以下の場合は、保護者の付き添いをお願いいたします。野外観察は雨天中止です。

問合せ先

神奈川県立生命の星・地球博物館

企画情報部企画普及課

所在地 〒250-0031 小田原市入生田 499

電話 0465-21-1515

ホームページ

<http://nh.kanagawa-museum.jp/>